

令和7年11月25日

件名 高崎市におけるクマ対策について

全国的にクマによる被害が多発しており、市民生活に大きな影響を及ぼしています。

市内では、例年春から夏にかけて、主に中山間地域において目撃情報がありますが、幸いなことに人身被害は発生しておりません。

本市では、令和6年6月からクマ緊急対策として、緊急的に現場に出動する猟友会への手当での支給、クマ捕獲処分費の増額、クマ出没箇所周辺の住宅に忌避剤を配付する取り組みを開始し、クマ対策を実施しているところです。

この度、更なるクマ対策として2つの方針を打ち出しました。

1つ目は、クマ出没情報の一元化を図るため、専用ダイヤル「高崎市クマ出没SOS緊急ダイヤル」を開設いたします。専用ダイヤルの開設により、クマ出没時の対応を迅速に実施し、クマ被害から市民を守ります。

2つ目は、ドローンを活用したクマ対策です。赤外線カメラ搭載ドローンで目撃情報周辺を調査することで、生息状況を確認し、出没が増える春から夏にかけて、スピーカー搭載ドローンによる追い払いを研究します。

## 記

○高崎市クマ出没 SOS 緊急ダイヤル 027-395-<sup>クマ</sup>90<sup>クマ</sup>90（農政部農林課）

※土日祝日を含む24時間対応

・運用開始日 令和7年11月26日（水）午前8時30分から

## ○ドローンを活用したクマ対策

第1弾 「赤外線カメラ搭載ドローンによるクマ等生息状況調査」

※地表面温度と野生動物の体温の差が大きくなる冬季に実施するのが効果的となります。

第2弾 「スピーカー搭載ドローンを活用した追い払い対策」

クマの活動が活発となる来年春から夏に、ドローンに搭載したスピーカーでクマの嫌がる音を流すなどして、人家付近から山への追い払いを研究します。

【本件に関する問い合わせ】

農政部農林課

直 通：027-321-1261